

庄内総合支庁産業経済部
酒田農業技術普及課〒998-0857
酒田市若浜町1-40
TEL0234 (22) 6521
FAX0234 (22) 6522

高い技術を持つ農業者から次代を担う若手女性農業者が指導を受ける「手習い塾～梅干し編～」(令和5年7月)



作り方
動画は
こちら

時代や環境の変化に対応した農業経営の実現を目指して

酒田農業技術普及課 課長 廣野直芳

令和5年の夏は、高温少雨による水稻の品質や農畜産物の生育に影響を受け、気候変動への対応が重要性を増しています。今後も気候の温暖化が進むと予測される中、県では「高温少雨対策マニュアル(水稻・大豆編、園芸品目編)」を作成し、対応技術や優良事例をまとめましたので御活用ください。

「新型コロナウイルス感染症・5類移行」から約1年が経過し、農業生産や経済活動の回復が見られるものの、依然として肥料や飼料、資材等の高騰が生産コストを押し上げています。さらに、足元では農業経営の大規模化や農業就業者の高齢化等が進んでおり、労働力の確保が求められています。

これら課題に対応するためには、栽培技術や経営管理の熟度等に応じた新たな経営改善が必要だと考えています。例えば、水稻のスマート農業技術として、人工衛星の画像を活用した生育診断と栽培技術が農業者からも高い評価を得ており、令和5年産米の高品質出荷につながりました。また、デジタルの営農管理ツールは栽培履歴やノウハウを蓄積して分析し、関係者で共有・活用し、より一層の高品質化、高付加価値化、省力化を実現している農業者や農業法人がいらっやいます。さらに、県等では農業労働力確保に向け、多様な人材受入れ等に取り組んでおり、雇用確保につながっています。

「地域計画」作成も進んでおり、当課では、地域が連携して醸成する「総意」の実現に向けて、農業者の皆さんの「創意」あふれる経営を支援してまいります。



令和6年度 普及活動

～人、魅力、農村づくりを
推進します～

作物 「スマートつや姫×基本技術」で、 高品質・良食味米の安定生産を!

衛星画像を活用した「スマートつや姫」は、庄内全域で活用が進んでいます。圃場ごとの中干し時期等を推定できる「作業適期カレンダー」は、移植直後から活用できます。生産者の関心が高い健苗育成や作土深の確保等と組み合わせ、安定生産を推進します。



穂肥巡回で診断ツールを活用 (令和5年7月)

野菜 ネット系メロンの 安定生産に向けた取組み

酒田飽海地域はネット系メロンの国内有数の産地です。近年、生産者の高齢化による面積の減少や土壌病害の発生等が課題となっています。

普及課では、多収栽培技術の普及や土壌消毒の実施等により、課題解決に取り組んでいます。



メロンハウスでの土壌消毒処理状況の確認 (令和5年12月)

花き さくら「啓翁桜」生産の 安定を目指します

新梢が伸び始めた頃に植物成長調整剤を散布することで、新梢の伸長を抑える効果を確認しました。また、枝を傷つけないため、夏の高湿乾燥による枝先枯れ、強風による枝折れ発生防止も期待できます。効果の年次変動、土壌条件の影響を検討し、技術の導入を支援します。



「展示圃設置の打合せ」(令和6年4月)

今年の夏も高温予報! 異常気象への備えは万全に!

昨年夏の記録的な高温少雨を受けて、県では品目ごとの被害要因や対策の優良事例を取りまとめた「高温少雨対策マニュアル」水稻・大豆版と園芸品目版を作成しました。マニュアルを参考に、異常気象に負けない栽培管理に取り組みましょう。

令和5年は、この水管理が効いた! 水稻 (出穂期～登熟期) の事例

- ◎浅水管理でこまめに入水 (ためっぱなしにしない)
 - ・穂揃期までは水深2～3cm、穂揃期以降は水深1cm程度にかん水した。
 - ・間断かん水を継続し、水を動かす管理を意識して行った。
- ◎積極的な排水も組み合わせた飽水管理
 - ・登熟期は飽水管理とし、湛水後、水深が深くなりすぎないように排水で調整する水管理を心掛けた。



飽水管理の様子
田面マイナス1～2cm程度の水位

その他の対策技術・優良事例の詳細については、酒田農業技術普及課 (0234-22-6521) までお問い合わせください。

果樹

水稲育苗ハウスを利用した「シャインマスカット」の産地育成

定植から8年目を迎え、出荷者数・販売金額ともに増加しています。生産者個々の技術や栽培年数に応じた講習会開催による技術習得と目揃え会や品評会開催による出荷荷姿の向上を図り、先進地に負けない高品質生産に向けた支援を行います。



せん定講習会（令和5年12月）

畜産

持続的な耕畜連携に向けてコントラクターの定着を支援します

国産飼料の生産・利用拡大と堆肥等の効果的な施用を進めるため、コントラクターによる効率的かつ安定的な飼料生産体制の構築と飼料の品質改善に向けた取組みを支援し、耕種農家と畜産農家の互惠関係の醸成を図っていきます。



水田を活用した飼料生産研修会（令和6年2月）

経営

農業法人における担い手の確保・育成に向けて

管内の農業法人では、高齢化や担い手不足への対応が喫緊の課題であるため、モデル法人での若手社員への相談対応や基礎的な栽培技術研修等を実施します。担い手が働き続けたいと思える環境整備や効果的な人材育成について支援していきます。



農業法人若手社員からの聞き取り（令和5年12月）

農村資源活用

女性農業者の交流促進による伝統的加工技術の継承と習得支援

ベテラン農業者の「漬物」や「米菓子」などの伝統的加工品の作り方を学ぶ「手習い塾」を引き続き開催します。

また、新たに、加工品の持ち寄り交流会を開催し、加工技術の定着と新たな加工者の掘り起こしを図っていきます。



手習い塾～庄内あられ編～（令和5年12月）

令和6年度「農業経営実践講座」受講生募集!

- 開講期間** 令和6年5月～令和7年1月
- 会場** 酒田農業技術普及課、農業技術普及課、同産地研究室、現地圃場など
- 対象者** コースにより4～6回(平日の日中に開催)
- 対象者** 新規就農者、就農希望者、経営改善を目指す農業者等 各コース10人程度
- コース** (受講は2つまで可能です)
- ① 稲作基礎
 - ② 野菜基礎
 - ③ 花き基礎
 - ④ 果樹基礎
 - ⑤ 畜産基礎
 - ⑥ 農産加工基礎
 - ⑦ 複式簿記
- 受講料** 無料(コースによって実費負担あり)
- 申込期限** 令和6年5日末日まで
- 申込先** 担当 吉田、五十嵐まで電話(0234-22-6521)にて



やまがた アグリネット



<https://agrin.jp/>

気象センサーと連携し、低温等の警報をメールでお知らせします。

やまがた
アグリネット



「もしも」のピンチに「いつも」の安心を 収入保険

NOSAI山形 庄内支所 収入保険課
TEL : 0234-91-1553